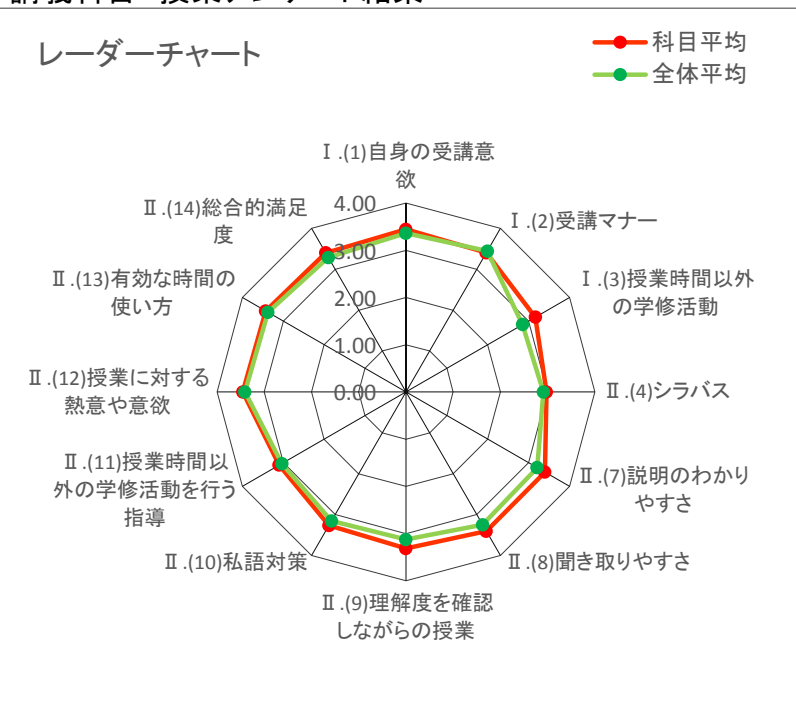
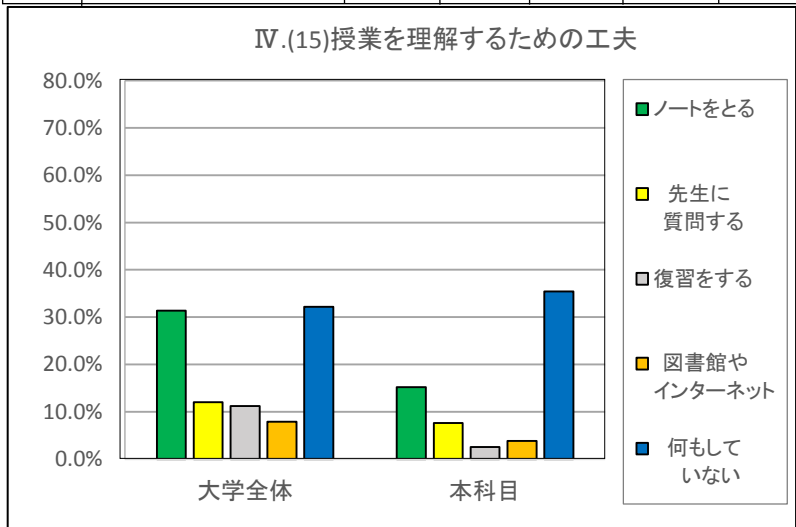


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2、(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	15.2%	7.6%	2.5%	3.8%	35.4%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 前期
時間割番号	24106
科目名	キャリアディベロップメント I
教員名	

①授業計画の達成度について

キャリアディベロップメント I の授業では、心豊かな人間の形成に資することを基本として、社会性、公共性、現代性、緊急性の観点から現代的課題を取り上げ、社会人としての幅広い教養を身に付けることを目的とした。また、NIE (Newspaper In Education) 実践をベースに取り入れて講義をした。到達目標には、①授業で取り上げる現代的課題に対し、自分なりに考察し、人前で自分の考えを述べることができる。②自ら現代的課題を取り上げ、課題に対する自分の考えを1000字のレポートにして書くことができる。を掲げ、それぞれの学生が達成できたといえる。

②授業の進め方について

毎回の授業にて新聞を用いたこともあり、「記事をじっくり読むことがなかった」や「時系列で読み進めると、理解が深まる」といった意見が聞かれた。授業の進め方では、授業の前半30分に前回の振り返りの時間を設け、学生からの質問に対して丁寧に回答した。質問をした学生の中には、「こんな自分の質問、くだらないんじゃないか」と思っていた者もいたようだが、学生からの全ての質問に対し、必ず真剣に答え、「くだらない質問などない」ということを教えてきたつもりである。

第2回～第11回までは、岡野が授業をし、第12回～第15回は、「私から発信する現代的課題」をテーマとして、21名の学生から発表をしてもらった。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

自身の受講姿勢や講義内容・方法、総合的満足度は、いずれも全体平均より高く、NIE実践も学生には受け入れられていたように思う。また、NIE実践のアンケートからは、「もっと新聞を読もうと思った」や「社会問題に対して関心が高まった」、「物事を深く考えるきっかけとなった」などの肯定的な意見が多数見られた。今後の授業改善としては、授業を理解するための事前学習をもっと取り入れようと思う。

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.44	3.36
	I.(2)	3.41	3.45
	I.(3)	3.17	2.86
受講内容・方法	II.(4)	2.97	2.91
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.40	3.21
	II.(8)	3.41	3.25
	II.(9)	3.32	3.13
	II.(10)	3.27	3.16
	II.(11)	3.10	3.04
	II.(12)	3.46	3.41
	II.(13)	3.43	3.37
満足度	II.(14)	3.40	3.29

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.34	3.22
I.(1)～(3)		
講義内容・方法	3.29	3.18
II.(4)～(13)		
総合的満足度	3.40	3.29
III.(14)		